

刊夕 日五月十

# 常磐每日新聞

定額一萬五千元 月金五元 郵費五元  
廣告料五號十二字第一行五元 餘額  
日曜祭日の曜日休刊  
発行所 常磐毎日新聞社  
印刷所 常磐毎日新聞印刷株式会社

## 個性と全人性

眞繼 雲山

催眠術師が被術者に對し「お前の靈はこの椅子に移つてゐるぞよ」と暗示をかけておいて、さてその椅子をブン殴ると「痛〜」と當人は飛び上るそうである。これは暗示作用で他の痛みが自分に感じるのである。普通人ではなか〜他人の痛みが自分の痛みとは感じられない。

他人の苦しみを見て、自分の苦しみの如くに療み、他人の樂しむを見て、自分の樂しみの如く喜ぶのに佛様の話で「衆生苦惱わが苦惱、衆生安樂われ安樂」とは如來の心境である。人間の心は時として如來の線にまで登る可能性あると共に又時として畜生界にまで墮する多分の危険性をもつ。但し畜生とて馬鹿にはするべからず。我れ聞く。捕鯨船が一頭を獲ち留め長い網をつけると、それが船を引きつゝ泳ぎ疲れて狂ひ死ぬまで、これを救はんとする多くの鯨鯨が、不運な友を取り巻いて離れないいよ〜彼れが刀折れ矢盡きて絶息するとき、群鯨は救助を断念して何處ともなく四散するといふことである。私は、私の子孫をして

忘れても鯨狩りはやらせぬであらう。

## ノット

卵を茹で、冷めたい水にくぐらせる、皮がよく剥ける。生卵を鹽の中に埋めて貯へると、割合長く腐らない

断ち裂けてゐた。可憐な母猿は悲しみのあまり、腸が千切れて死んだのである。慧遠はその父より、母猿の愛情の切なるを教へられて後悔禁せず翻然出家して遂に天下の名僧となつたといはれる。この項、同法師の

## 二明日の献立

【朝】里芋、豆腐、みそ汁  
【書】豚肉、玉ねぎ、くり  
【晩】たこ、くず煮

五十年の化相を徹したるその前と後とに、一何の執着すべき個性があらう。その個性底にみなぎる非個性の流れを成る人は全人の願ひといつたその全人の願ひこそは、一切を我が子と見、我が戀人と見て、あはれみ、はぐくまうとする佛の心である。私たちは個性として現はれたいとする枝葉を持つと共に、一味の流れに還歸せんとする全人の根帯を持つ、その根帯にしっかりと根ざすものは、人生の千波萬波にもゆを感ずることは少いが、根を忘れたる個性のみにて遊弋するの徒は、やがて人生の行路に暗暎と孤立と寂寞とを感ずるであらう。(完)

我が子の苦しみを、そのまゝ自分の苦惱となる。佛は一切衆生の苦しみを御自身の苦惱と感じ給ふのである。自分の子の苦しみに、痛みを直感するも他人の苦しみは平然傍觀するどころか他人の落選を自己榮達の踏み臺にして祝盆を擧げる心事は、えん公鯨群に比して窃かに愧づるところ無き乎人々、長じては春風を想ふ頃に至れば、親子輪廓を一線だけ擴大して戀人の苦惱をも我が苦惱と感ずるやうになる。

## 話笑

あるサロンでの話  
紳士A「あの緑色のドレスを着た婦人はありや一體なんですか?」  
紳士B「あれですか、私の家内です」



燈下雜筆 (三)  
島田 忠夫

一茶の土藏  
信州柏原の俳人小林一茶は、晩年土藏の中に住まつてゐた。今夏柏原へ行つてその土藏を見た。實にまづしい土藏で、まづ小作百姓の納屋位しかない。

一茶に斯う云ふ句のあるのも尤もである。

## 常磐歌壇

小山 忠治

山峽にわさし白雲もく〜と動きそめたり雨上るらしくと起きて東の空を黒き雲流るを見つゝ心安けしさら〜と厨の屋根に音立て、ポブラに糞食う虫落ちきたる

### 内小科 藤沼醫院

科病柳花科兒小科内  
院醫沼藤  
町屋紺町平  
番五〇七話電  
應需院入

### 季節御節料理

鳥松茸 よせなべ 井類種々  
右大々勉強 出前迅速  
◎滋養豊富! 風味美味!  
是非一度御試食を……  
大蒲焼・鳥料理  
壽司・折詰仕出し  
魚榮  
田町(電話四二四番)

### 漆器の御買入時

漆器は空前の大暴落を致して最低価格に再び得難きを致し、御買入時を専門に在庫品へ取り揃へて居り、御満足を御求めます。此の御満足を御求めます。此の御満足を御求めます。此の御満足を御求めます。

### 冬の通學服

原料高に逆行した英斷的の特價提供  
黒小倉長ツボン付 一年生用 八十五錢ヨリ  
弊店特製 一年生用 一圓五十錢ヨリ  
モリタヤ洋品店  
平五丁目 電話353

### 耳鼻咽喉科専門

氣管食道科  
大和田醫院  
平南町(電話一七〇番)

# 中小商工業救済の

## 低資貸出しは遅れる

### 返還方法の不備と農銀多忙で

#### 陳情の伏見町長語る

既報一平町當局では中小商工業者救済の低利資金借入斡旋に伏見町長以下係員が八方奔走、伏見町長の如き三日出縣該低利資金の圓滿融通、貸出促進を知事、農銀、其の他關係諸方面に陳情運動したが農銀當局は目下縣内農村の肥料代金貸付蓋系貸付、乾燥糶貸付等の査定に多忙を極めて居り殊に今度の第二回低利資金貸出しは貸付償還法共に從來の弊害を鑑みて可成嚴重な制度を有してゐる爲め、急促な貸出し實現は殆んど不可能と見られるに至つた此れに就いて陳情四日歸町した伏見町長は

平町だけで五十六組、合計八十五万圓の巨額に上つて居り町當局でも出来るだけ此の希望に添ひたいと努力して居ますが現在農銀は非常な多忙で申込み者の調査も開始してゐない状態に幾分遅れるものと思はれる返還方法にも從來は組合組織の下に日賦とか、月賦と言ふ様に表面頗る堅實な方法に見えるが内實は全く四分五裂完済の見込みもない状態で、此んな事が貸出し當事銀行の農銀を出溢らしてゐる様です、尙今度の借入申込中には去る四、五、六月の第一回貸出しを受けた人も多く混

じてゐる様ですが此の組には絶対貸出さない方針だとの事、知事に陳情の結果、縣でも極力應援して下さいさうですか

## 政府買上げ發表で

### 石城地米奔騰

俵當り二十五錢方高

平穀検査支所管内石城地方産米の取引相場は去月十五日現在の俵七圓三十錢が今日まで持續されてゐたが昨日日政府の買上米發表と同時に此の影響を受け一躍七圓五十五錢を唱へ俵當り廿五錢の奔騰を見た

## 磐女體育大會

### プログラム決定

既報磐城高女の秋季陸上競技大會は十七日午前七時半から同校々庭で盛大に開催されるが當日のプログラムは

- 午前
- 一〇〇米競走一ノ一、二
- ドリブルボール二ノ一
- 四〇〇米競走三ノ三、四

- ハンドネットボール四ノ一
- 一〇〇米競走二ノ三
- ドリブルボール二ノ二
- 四 グリーシヤンチクン
- 一全遊 四〇〇米競走四ノ三、四
- ユンドボール
- 三ノ三 一〇〇米競走四ノ一、二
- 一〇〇米競走三ノ一
- 一〇〇米競走三ノ一

- 一、二 ハンドネットボール四ノ四
- 小娘二全遊
- 學年代表五〇米競走決勝
- 四〇〇米競走一ノ三、四
- 置換へ競走一ノ二 四〇〇米競走二ノ一、二
- 蹴球三ノ四
- 小學校女
- 兒一〇〇米競走豫選
- ハ
- イランドブリッジ三全遊
- 籠排球二、三、四年有志
- 四〇〇米競走二ノ三、四
- 置換へ競走一ノ四 學年代表一〇〇米競走決勝
- 小學校女兒四百米競走豫

ら急激には行かなくとも近く目鼻が付くものと思はれると語つてゐた

## 健保診断良好

康保險課では去る一日石城郡赤井村福島炭礦被保險者の診断を行つた處一般に良好であつたがトラホーム患者が多かつたと尙同保險課では同礦の第二回診断を來る九日に行ひ好間村隅田川礦は廿五、二六の兩日に行ふ事になつた

## 紹介所好績

救済事業の實施で 求人、求職ともに

### 従來の記録を破る

平職業紹介所で去月中に取扱つた成績を見ると求職者の男百六十六名、女三十四人計二百人、求職者は男百七十八名、女四十三名計二百二十一名で、うち就職した者は男百五十六名、女二十六名計百八十二名で昨年同期の求人、求職數に比較すると百五十五件、前月に比較しても二百三十二件のいづれも増加を見たのは失業救済諸工事の起工に依る爲めである

## 敬老會

### 城山青年團が

平町城山青年團では來る二十二日午後五時半より湯殿山に於て同町七十才以上の高齢者を招待し表彰及び慰安會を催す事になつたが當日は種々餘興もある

## 中川教頭出張

### 磐城高等女學校教頭中川完一氏

- 一 蹴球競走三ノ二
- 二 蹴球競走三ノ一
- 三 四〇〇米競走一ノ一
- 四 〇〇米競走四ノ三、四
- 蹴球競走一ノ三 小學校女兒四百米競走決勝
- マスゲーム二全生 學年代表走巾跳決勝 四〇〇米競走三ノ一、二
- ハンドネットボール四ノ二
- トネットボール四ノ二
- パンスキー四全遊 排球職員 學年代表四百米競走決勝 來賓、同窓生競走有志 集ひ全生徒

## 選手決定

内郷武徳大會に 必勝の意氣

既報磐城中等學校及び平商業學校柔剣道部では來る十六日午前八時より内郷武徳會主催で内郷武徳殿に開催される定期武徳大會に出場すべく練習中だが本日出場選手を左の如く各々決定した

## 高月旬會

### 十四日例會

高月旬會例會は來る十四日午後六時より二丁目萩野天仙氏宅に於て開かれるが今月の課題は實る秋、モヅ、ス、キである

## 繪畫展覽會

### 八日磐城女

磐城高等女學校にては來る八日全校生に對する夏季課題圖畫の展覽會を催し優秀者には各々賞狀及び賞品を授與すると

## 不參加

### 揚土チーム

平揚土(平商)チームでは來る二十三日より開始される磐陽野球リーグ戦は目下グラウンドの修理中で練習不足のため出場せぬ事に決定したと

庭球 磐城高等女學校 校對好問尋常 庭球試合は本日午後三時から磐城コートで舉行した

- 藤文也(劍道)鈴木四郎
- 高萩光雄 和田弘尚 根
- 本香 作山友三 山形阜
- △平商(柔道)佐藤忠雄
- 大木繁 森田正光 名畑
- 富能 遠藤喜平 酒井時
- 寛 佐藤啓三郎 四家肇
- 高木吉郎 志賀清視 木
- 田秀雄 緑川泰次(劍道)
- 外村武夫 吉成一 山田
- 定 田中清 郡司重雄
- 草野忠吾 渡邊新兵衛

# 一漁船小濱沖合で

## 激浪に吞まると

### 乗組員三名生死不明 磐城丸が出動捜査中

今曉午前一時頃の強風中石城郡植田町字小濱地内海岸にあつた同町渡邊漁治外二名乗組の八馬力漁船及び柳葉藤八外二名乗組の五馬力漁船の二隻は折柄の強風を避難すべく平潟港に向つて出港した際同地海岸の灣外に於いて激浪の爲め兩船共轉覆大破し柳葉藤八外二名は幸くも海岸に泳ぎ付いて急を消防組に知らしめたので消防組、青年團員

# 豚コレラ豫防に 平署乗り出す

## 管内當業者に注意 徹底的對策樹立

屢報郡下の豚コレラは猖獗を極めて終熄に至らぬので平署でも是が對策に腐心中であるが今回の豚コレラは仲媒物となつたものは主に各養豚商人及び飼養者達が罹病豚に接近して手足等に病菌を附着せしめて染毒せる物が多いので同署では徹底的豫防策として豫防注射並に飼養者商人等の自衛的手段として近く左記注意事項を發する事になつたと

- △豚に異状ある場合は早速署、役場等の防疫委員獸醫師に通知する事
- △豚舎には外來者を近寄らせぬ事
- △豚舎の出入に際してはクレンジール石鹼液其他の消毒液にて手指等の消毒を行ふ事
- △飼料は蒸沸して與へる事
- △豚舎の清潔を保つ爲め常に生石灰等にて消毒を行ふ事

# 内郷の殺人 公判開廷

既報石城郡小名濱町字古港三十七番地魚行商月山嘉信(三)に對する殺人事件の公判は来る十三日午前九時より平支部公判廷に於て中島裁判長係關口竹内兩判事陪席市川檢事及び澤田書記立會の下に開廷すると

# 四倉繭市況

## 強雨で昨日は取引なし 今日あたり出廻最盛期か

既報四倉繭市場の晩秋蠶の取引は愈々出廻期に入つて稍や値下りを見たので營業者中には出荷を急ぐ氣分濃厚だが昨日の強雨に同市場の出荷がなく取引を見なかつたから本日あたりは待あぐんだ養蠶家が非常な出荷を見る模様であるが相場は矢張り下り氣味で氣支はれてゐる

# 實父殺未遂 陪審辭退

既報岩瀬郡川東村四十三番地倉内商西間木武(三)が本年六月二十三日午後十二時自稱平町南町二二請負業白水賢吾(三)が去る二日田村郡小野新町字谷津作鑛泉旅館前田屋方に宿込み大金を所有せるが如く装つて同町藝妓福太郎に玉四十本を附け豪遊をせる揚句、翌朝代

**明日のラジオ**  
六日  
今映も明日も 西の風晴れ

- ### 今晚の部
- 後六、〇〇 子供の時間
  - 童話劇「お千代と小鳩」玉澤七三子外
  - 後七、三〇 講演「豚の傳染病豫防に就て」農林省技師布村繁
  - 後八、〇〇 常磐津 常磐津文字太夫
  - 後八、四五 小唄 唄小林喜舞
  - 後九、〇〇 管絃樂 新交響樂團練習所より中繼
  - 日本放送交響樂團 指揮 平野圭永
  - 後九、三〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告

# 秋刀魚の 豊漁

## 江名町好況 石城郡江名町では目下鰯及び秋刀魚漁が豊漁で去る三日に鰯二萬二千尾、秋刀魚二萬等の水揚げを見たが鰯一萬五千尾、秋刀魚一尾二錢五厘見當でドン／＼取引されて居るので同町は非常な活氣を見て居ると

# 豪遊の大盡客が アッサリ籠抜け

## 見事に一杯喰つた 置屋と料亭の女將

自稱平町南町二二請負業白水賢吾(三)が去る二日田村郡小野新町字谷津作鑛泉旅館前田屋方に宿込み大金を所有せるが如く装つて同町藝妓福太郎に玉四十本を附け豪遊をせる揚句、翌朝代

# 明日の部

- 前九、一〇 料理談話 鮎の魚田「河口捨松」
- 前一〇、三〇 家庭講座 「子供の教育と自然」三田谷啓
- 後〇、〇五 三曲「一、末の契二、女の川一尺八、北原山三、三絃、菊萬龜小松、菊俊文恵」
- 後二、〇〇 家庭大學講座 「倫理學」三品性東京帝大講師 大島正徳
- 後二、二五 運動競技「六大學野球リーグ戦試合状況」慶大對帝大二回戦明治神宮外苑球場より中繼
- 後五、三五 趣味講座「高山五樂名人の話」(二)六段萬栢亭
- 後六、〇〇 子供の時間 室内樂「植生の宿變奏曲」東京サロネオーケストラ
- 木琴獨奏 宇野たか子
- 後七、三〇 趣味講座「岩木山に就て」弘前高等學校教授 小岩井兼輝
- 後八、〇〇 獨唱合唱と管絃樂 大阪コンサートオーケストラ 大阪合唱團指揮 竹内平吉
- 後八、三〇 放送舞臺劇 「花柳巷談」退善(一筋道)明治座より中繼
- 後九、三一 滿洲より

# 悪桂庵 送檢

昨報石城郡湯本町字榮田七十五番地無職高木毅(三)が無免許で昨年五月二十二日

# 社告

明日工場秋期清潔法に付休刊仕候 但し雨天の際は平常通り 十月五日 常磐毎日新聞社

# 産業普及の 映畫會

平野人會では去る三日役員會を開き新たに左の諸氏を方部幹事に囑託した 南町山田キヌ 二丁目鈴木ハナ 道匠小路柴田艶子 古鍛冶齋藤トシ 道官舎弓野すい 産業普及の 映畫會 勿來町外二ヶ所で開催

# 空巢覗ひ 犯人捜査中

平町仲間町二五居住ペンキ

# 慕来剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演  
近藤紫雲畫

第一百六十八席 女流劍客里見静枝

静枝本懐を遂ぐ  
長谷部傳藏は遁れぬ所と覺悟して一刀引抜き静枝と山路金作の二人を相手に闘つた、千葉周作先生、櫻井五助、虎五郎の三人は河原の石に腰打掛け此の勝負はどうかと思つてゐる、中に傳藏は二三ヶ所傷を負うたがかうなると強くなる、もう逆も助からぬと決心した事として踏込み、斬つてかゝる、静枝に山路も傷を負ひ次第々々と斬り立てられた之を見て櫻井五助はズイと其處へ進み出て

は又も斬り付けたが傳藏は頭上を深く割付けられ霧のやうにブーと血をふいて茲に全く絶命いたしました、静枝は嬉しさにドーとそれへ打倒れる、周作先生は静枝を引越して氣付を與へ介抱する、櫻井五助に虎五郎



と氣合を掛けてバチーンと響音をさせる、さては五助が助勢するかと振向いたその處に乗じてヤツと一聲静枝はバツと突きを入れた傳藏は身を交さうとしたが静枝の突きが早いから之を避ける事が出来ない、右の頸筋を斜にズバリ刺されたあれは鱈でも急所です、アツと言つてヨロ／＼とよめく其處へ進み寄つた山路金作が横に拂つた一刀に脇腹を斬られてキヤツと悲鳴を揚げた傳藏はバツ／＼と倒れた、シテ遣つたりと静枝

は芽出度と扇を開いて静枝と山路をあふぎ立てる、ところへ八州見廻りの役人中山誠一郎が本庄から高岡へ行く途中河原に敵討があると聞いて駆附けた、茲で千葉周作先生より此敵討の顛末を申入れ猶その證人は山

路金作これは主計の殺されたその現場に駈附けて主計の爲に重傷を負ふた飯下平八より聞いた事を申した、そこでこの死骸は目明しに言ひ附けてこの附近の寺に送り假埋葬、猶静枝に山路を乗物にて關東郡代伊奈半左衛門の役宅に送る、それは江戸馬喰町にあつた、千葉周作先生と櫻井五助はこの駕に附いて江戸に來た、半左衛門は静枝及び金作を取調べたが敵討に相違ない依つて二人には何の咎めもなく千葉周作先生に引渡す、そこで静枝は亡父の残した京橋横町に新に道場を造り

稽古をする者は溝口派一刀流の大家櫻井五助、これは静枝より出來てゐる  
五『今日は先生が不在ゆゑ拙者が代つて御指南いたすさアお出なさい、お面お小手一旨い、今の一本はあざやかであつたナ、ソレ参りますぞ、お面』  
○『参つた』  
五『そんな事では叶かん、もつと確り、旨い、その呼吸を忘れぬやうになさい参つた……』  
なぞと稽古が上手です、門人のあきぬ様に教へる  
○『櫻井先生、妙な事をお聞き申す様で御座いますか、静枝様は出來ますか、まだ一度も稽古を受けませぬが』  
五『それは大したものだ、俺などが五十人東になつてかゝればとて逆も打勝つ事は出來ない』  
○『へー、女にしても珍らしい方で御座いますな』  
五『先づ稀なものだな、今日は藝州侯のお邸に召されて不在とて拙者が代稽古をする、サアもう一本お出でなさい』

なぞと静枝を偉いものと廣告するから彌が上にも道場は繁昌する、これが諸侯の聞く所となり静枝を招き奥女中に小太刀に薙刀の指南をさせる、それですから諸大名に出入をして、ます／＼其名を高めた、其後千葉周作先生の執り持にて門人山路金作と結婚したが静枝は金作に能く仕へる、所で櫻井五助はこの道場の後

見、門人を一人で引受ける里見静枝は家名を興し従つて其名を擧げたは亡父への孝行、女武者と云つて江戸市中大評判。

**梅毒**  
淋病 皮膚病 婦人病 胃性病

**林病**  
腸胃病 腸虫病

**門專**  
十二指

**院醫科腸病**  
七〇一話電

**村松**  
町南平

**御料 鹽 豚**

屋三二三町田

番三二三話電

**磐城共濟病院案内**

院長 醫學博士 石山謙郎

内兒科	醫學博士 石山謙郎
小兒科	醫學博士 佐久間重次郎
外科	醫學博士 桂馬重二
皮膚科	醫學士 有馬雄二
喉科	醫學士 五十嵐雄
産婦人科	醫學士 佐久間謙
X光線科	醫學博士 石山謙郎
衛生試驗所	技師 石山謙郎
藥局	技師 高後利雄
診療時刻	午前八時より午後五時迄

但急患は此の限りに非ず

平町 **磐城共濟會**  
電話六四一番

**お醬油は ヤマフル**

醬油味噌  
たひら 正宗  
鯉節 食料品

**山崎合名會社**

鹽屋  
福島縣平町電話營業部二〇釀造工場  
明治生命代理店 山崎與三郎

**新製品**

コヒー通の待望せる  
挽立コヒーの快味

四半卦 〇、三五  
半卦 〇、六五

**コヒー發賣**

グアテマラ  
ジャマカ  
ヤバカ  
コーヒー三種配合  
四割五分  
速席挽立を差上げます

**大勝園コーヒー部**  
電三九六番